

田原本町二十歳のつどい



成人の日の1月13日、弥生の里ホールで「田原本町二十歳のつどい」が開催されました。今年の対象者は、平成16年4月2日から平成17年4月1日生まれで、325人。人生の大きな節目に立ち、感謝の思いと希望を胸に抱き、新たな一歩を踏み出しました。

たわらもと吹奏楽団による演奏の祝福から始まった式典では、高江町長や植田議長からエールが送られました。代表の北門功大さんはこれまでの感謝を述べ、今後の飛躍を誓いました。

二十歳のつどい実行委員会によるスライドショーでは、音楽に合わせて懐かしい写真が映し出され、参加者は思い出に浸りました。

謝辞（一部抜粋）



代表：北門 功大さん

私たちは、この歴史深い田原本町で生まれ育ち、巡り合った仲間とともに、何物にもかえがたい思い出を育んで参りました。

現在では、各々が選んだ道を精一杯歩んでおりますが、こうしてまた、田原本町に集うことができたこと、非常にうれしく思っております。

互いに切磋琢磨し、高めあった友人、必要以上に世話を焼かせてしまった先生方、優しく見守ってくださいました地域の方々、そして誰よりもそばで、長く支えてくれた家族。沢山の愛情とご厚意、そしてご指導のおかげで今の自分があるのだと、改めて実感しております。

自覚と責任を持ち、社会を構成する一員として、常に向上心を持って前進していきたいと思っております。





 Facebook Instagram

 Facebook・Instagram
 でも掲載中

